豊かさ共創に向けた全体スキーム（案）

資料３

concept

誰一人取り残さず、キャリアアップできるYAMANASHI
～全ての働き手に学びの機会を～

誰もが、いつでも、どこでも、自分にあった学びを選び、能力を身に付けられる
DXなど時代の変化に応じた働き手の能力やスキルのリデザインを後押し

どこに行けば学べるの？
どんなメニューがあるの？
何を学べばいいの？
学ぶ時間とお金がないなあ？

働く人

人材投資

企業

支援

行政

山梨キャリアアップ・ユニバーシティ ※イメージ
（能力開発プラットフォーム）

STEP1（入口）

専用ポータルサイト

ワンストップ・サービス
（学びの窓口）

ワンテーブル・サービス
（学びのラインナップ）

ワンツーワン・サービス
（学びのマッチング）

STEP2（中身）

学びの選択と実践

教育・研修サービス
(大学、職業訓練校、インターンシップ、社員派遣研修、異業種交流、教育ビジネス会社、県外留学など)

リアルとバーチャルを融合したコンテンツ

STEP3（出口）

卒業認定証の交付

（学びの履歴）

働き手の価値向上

- スキルアップ
- 自己実現
- 企業貢献
- 起業・副業

県民の潜在ニーズに応えるサービス

学びのスパイラル

県内外のリソースを最大限に活用

協議会

豊かさ共創フォーラム 【運営主体】
（プラットフォームの中身を検討・企画・実行・評価）
前提：労使による社会契約『**能力開発→収益向上→適正配分**』

⇨「産官学労社広民」相互連携によるシナジーを生み出す

学ぶ人

働き手（経営者含む）

【労使が取り組むべき事項】

- ✓ 人材開発の方向性の提示･共有
- ✓ 必要な能力・スキルの明確化
- ✓ 時間面や費用面での配慮
- ✓ 経営者のリーダーシップと継続的な発信力
- ✓ 実践の場の提供、適切な評価　など

事業体

【実行主体】
５つの戦略を実行

- 能力開発の場の一元化
- 経済的・社会的インセンティブの提供
- 産学連携による教育サービスの提供
- 良質な教育サービスの発掘
- 成功事例の周知による全県的運動展開

学ぶ場

教育･研修サービス提供事業者

【教育機関が担保する事項】

- ✓ 精度･信頼度の高い教育の提供
- ✓ 求められる能力･スキルの的確な把握
- ✓ 属性や階層に応じたコース設定
- ✓ 個別企業に合ったオーダーメイド型プログラムの開発・提供
- ✓ 場所や時間に制約されない多様な受講スタイル　など